



海蔵寺だより

第21号

令和3年8月

発行

猛暑の候、無事に梅雨も終わり、今年も暑い中、皆さま大変お疲れ様でございます。お盆が終われば暑さも徐々に…という趣がありますが、当寺は10月に控えます「**法戦式**」に向け、なお一層張り切って参ります。

「授戒会」～仏の位に入る儀式～

さて、先月の初め、隣の宝積院様において3日間にわたる「^{じゅかいえ}授戒会」が厳修されました。授戒会は**一般在家の方が仏弟子となるための**、曹洞宗門において最大の行事です。

授戒会の主な段階は、

- ① **懺悔** (仏教では「さんげ」と読みます)して罪やしがらみを清め、
 - ② 仏様より正しく引き継がれた**仏戒**をいただき、
 - ③ 仏教徒の証となる**お血脈** (けちみやく)を授かる
- というものです。

↑この3つの儀式はとても厳かに行われますが、実はこれ、**お葬式と同じ内容なんです**。授戒会とお葬式、どちらにおいても和尚さんが繰り返し発する言葉があります。

しゅじょうぶっかい う すなわ ほとけ くらい い
衆生仏戒を受ければ即ち仏の位に入る、
くらいだいがく おな おわ まこと こ しょぶつ みこ
位大覚に同じゅうし了る、真に是れ諸仏の子なり。

ちょっと難しいですが、「**仏戒を授かった者は全員、仏さまに仲間入りすることができます**」というものです。これは道元禅師が説かれた言葉で、和尚さんはお葬式で、「この方法に正しく従って、亡くなった方を確実に仏様のもとに送り届けますよ」と宣言しているんですね。**それを生きているうちに行うと、「授戒会」という形となります。**

→ウラ面：屋根塗り替えについて

屋根の塗り替え工事が終わりました

今年の春彼岸より檀信徒の皆様にご協力をお願いしておりました、海蔵寺の**屋根塗り替え工事**が6月10日に始まり、同月26日に完了しました！

当寺では10年ごとに屋根の塗り替えを行っており、今回は屋根のほかに、表通りに面した塀と門、東屋の屋根、石油タンク、正面玄関左の「羅漢堂」外壁の塗り替え等も行いました。



← 塗り替え完了後の屋根の写真
を休み場にて公開していますので、
休みがてらにご覧ください！



コラム: 歴代住職の墓



皆さんがお墓参りのとき必ず通り過ぎる、お墓に入っすぐの場所。

この一並びの小ぶりなお墓、実はすべて歴代住職さんたちのお墓だったんです！

通りがけにご覧になってみてください。早い代のものほど古くなっていますが、**「當寺（とうじ）第～世」という文字が確認できるものがあります。**

ちなみにこの入り口付近には、ほかに寺族（奥さん）や近親者のお墓もまとまっており、命日には住職、祖母、母、そして私の4人で供養に回っています。

編集後記とご挨拶

今回より母・花田昭美に代わりまして海蔵寺だよりを担当させて頂く事となりました、海蔵寺徒弟の花田滉基です。当寺での檀務のほか、先月始めの宝積院様の授戒会にも参加させて頂き、帰ってからもなお様々な「初めて」と出会う日々。

一方で山登りと最近始めたダンスでも汗をかいています。一人ドライブが大好きですが、時々道連れが欲しくもなります。ただ山登りはやっぱり一人でマイペースなのがいい。皆さんは一人旅とみんなで騒ぐ旅、どちら派でしょうか？

合掌